







松澤宥さんに関する 情報を探しています

詳細は裏面をご覧ください

世 下 界 諏 的訪 芸に 術 生 家き た









松澤宥生誕103年祭開催決定

2025/3/7(金)、3/8(土)、3/9(日)、3/14(金)、3/15(土)、3/16(日)

旧矢﨑商店(下諏訪町御田町3156-19)

松澤宥生誕103年祭開催 28 03/7.8.9.14.15.16

松澤宥さんに関する

目撃情報・エピソードをお寄せください!

3月初旬より下諏訪の御田町にある古民家「旧矢崎商店」にて、松澤宥生誕103年祭と題し、展覧会を行います。本展では、未公開作品約10点を含む貴重な資料や作品を展示します。そして今回、そんな展覧会に先立ち、松澤さんがこの町でどのように暮らしていたのか、町の方々とどのような交流があったのかを探るべく、松澤さんに関する目撃情報やエピソードを募集することとなりました。通りを歩いているのをよく見かけた、本人とこんな話しをした、松澤さんに教わったことがある、など松澤さんにまつわるエピソードをどしどしお寄せください!お寄せいただいた情報は、まとめて展覧会でご紹介する予定です。

例えばこんな方からの情報をお待ちしてます!

■1949年~1984年までの間に諏訪実業高校定時制下諏訪分校の生徒さんだった方

1946年に早稲田大学を卒業後、東京の建築事務所に就職した松澤さんですが、1948年には下諏訪へ帰郷、1949年から1984年までの35年間、諏訪実業高校定時制下諏訪分校にて教鞭をとりながら創作活動を続けました(以降も1986年まで常勤講師として勤務)。この間、諏訪実業高校定時制の生徒さんだった方はいらっしゃいませんか?松澤さんはどんな先生だったのでしょうか。エピソードをお待ちしております!

●町で見かけた、あるいは接したことのある方

あなたが町中で見かけた松澤さんの様子について、些細なことでも構いませんので教えてください!

- ・松澤さんは郵便という手段で、日本をはじめ世界中の芸術家らと交流をしていたため、ほぼ毎日郵便局へ通っていたらしい。
- ・図書館へよく調べ物をしに通っていたらしい。
- ・松澤さんは木遣が大好きで、展覧会のオープニングなどで頼まれるとよく通る声で木遣を披露していたらしい。
- ・お酒は下諏訪の地酒「御湖鶴」を好んだらしい。
- ・地元の住民の展覧会や演劇公演によく出かけていたらしい。

情報のお寄せ先

下諏訪町産業振興課(御田町文化研究会事務局)まで以下のいずれかの方法でご連絡ください。

【電話

0266-27-1111 (内線274)

届ファックス

0266-28-1511

メール

mitaken.1911@gmail.com

※いただいた情報は一部、もしくはそのまま展示や広報に使用する場合があります。あらかじめご了承ください。 ※後日、改めて別の担当より折り返しご連絡をさせていただく場合がございます。

※お名前、ご連絡先の電話番号、メールアドレスなどいただいた個人情報は本展覧会以外の目的には使用しません。

主 催:御田町文化研究会

特別協力:一般財団法人松澤宥プサイの部屋、Suwa-Animism (スワニミズム)

キュレーション:木内真由美(長野県伊那文化会館学芸主幹・長野県立美術館「生誕100年 松澤宥」展キュレーター)

ディレクション:那波佳子

助成:長野県地域発元気づくり支援金

問い合わせ:下諏訪町産業振興課(御田町文化研究会事務局)